

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

・高齢化率が高く山坂も多いこのエリアは、高齢者にとって外出の意欲をなくしてしまう環境である。商店等は、軒並み閉店し、買い物困窮者が増えているので、「買い物支援プロジェクト」を立ち上げ、地域住民と一体となり、移動販売車運行を実現させる。それに伴い、買い物支援が必要な方を把握する為、5職種と西金沢地域支え合いネットワークが連携し、「支え合い見守りマップ」を作成する事で、買い物困窮者を把握し、そのマップを基に買い物支援ボランティアグループを立ち上げ、だれもが安心して最後まで自宅で過ごせる為の仕組みをつくる。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	移動販売車の運行を実現し、それに伴い、駐車場所周辺でのボランティア支援のネットワーク「支え合い見守りマップ」をつくる。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	認知症や消費者被害、成年後見制度に関わる広報活動や相談会等で地域へ普及・啓発を行う。また、エンディングノートを活用し、地域サロンに出向いて活動を行う。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	29年度より開催した「だれでもカレー」の内容をより濃くし、継続し、多世代交流の促進に向け、小・中学生と高齢者が協力し集える場をつくる。また、任期に関わらず西金沢地域支え合いネットワークメンバーとして活動できるよう、地域活動員OBなどの仕組みづくりを行い、住民主体の組織づくりを構築する。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	エリアの社会資源である金沢動物公園と連携し、住民が集える会を開催する。(お花見・夏ナイトZOO見学ツアー等)
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	近隣の大学、小学校で定期的に認知症サポーター養成講座を開催する。また、新たに幼稚園・保育園等の園児・保護者向けに講座が開催できるよう、働きかけを行う。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

今年度の重点的な取り組みとして挙げた、移動販売車運行については、2月より本稼働し、エリアの7ヶ所にてスタートを切る事が出来ました。毎回、100人を超える地域住民が利用しています。高齢者の利用が多く、自宅まで荷物を運ぶのが困難な方もいることがわかりました。今後、高齢者に付き添い、買い物支援をしてくれるボランティアネットワークを作り、見守りを兼ねた住民同士の交流ができるよう進めて参ります。また、エリアフリーの事業として開催している「だれでもカレー」は、地域の恒例行事となり、300人を超える方が参加されています。今後は、住民の要望に応え、町内対抗のスポーツやカラオケ大会等を計画し、自治会町内会の枠を超えた交流を図って参ります。認知症サポーター養成講座は、子どもの頃から認知症について正しい知識を学ぶ事が大切と考え小中学校の生徒・先生270名、大学生139名を対象に開催しました。今後は、継続と新たに幼稚園・保育園でも開催して参ります。
全体を振り返り、計画通りに実行する事ができ、さらに新たな取り組みとして、地域と連携し配食サービスを立ち上げました。この配食サービスも地域住民がより便利に自宅で最後まで過ごしていけるよう発展させていきます。

区からのコメント

地域課題となっていた買い物支援について、地域住民と企業の橋渡しを担い、本稼働に向けた支援を積極的に行っています。実際の移動販売車の稼働も順調に進んでおり、販売場所まで来れない方への支援やその場所を活用した交流の場などの取組の検討も進めています。
またエリア内にある小学校やコミュニティハウスを始め、大学との連携も積極的に行うなど、地域にある社会資源の活用を図っています。
今後も、「だれでもカレー」や「移動販売車」で構築した住民とのネットワークを活用し、見守り支えあいの街づくりを推進していくようお願いいたします。